

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA WAGO 名古屋和合 WEEKLY²⁷⁶⁰地区 REPORT

BE THE INSPIRATION

インスピレーションになろう

2018-2019年度 国際ロータリー会長 バリー・ラシン



2018-2019年度

会長: 榎野智之 幹事: 石川一郎 クラブ会報委員長: 服部雅紀

創立/1972年3月15日 例会日/水曜日 12:30~13:30

例会場/ホテルナゴヤキャッスル 名古屋市西区槇の口町3-19 〒451-8551

事務局/TEL 052-684-6591 FAX 052-684-6592

2018 November 28

■ 2018 ~ 2019 年度方針

ロータリー友情を育み、絆を深めよう

NO.20

例会報告

●第2246回例会 平成30年11月28日(水) 曇

●11月はロータリー財団月間

●ロータリーソング 四つのテスト

●出席報告 会員 87 名中 出席53名
(82)

出席率64.63% 修正出席率81.58%
(11月14日分)

●ビジター紹介

安達龍夫君(宮崎北RC)

●ゲスト紹介

- ・ゲストスピーカー 大村秀章愛知県知事
- ・加藤一郎君ゲスト 中道 未枝子さん

●ニコボックス

「大村秀章愛知県知事さん。ようこそお越し下さいました。卓話を楽しみにしております。」

榎野智之会長、石川一郎幹事、宮下幸二郎君
岩田玄知君、山本秀樹君、谷 喜久郎君
川崎利男君、上野山 進君、林 邦司君
梶田浩太郎君、加藤智弘君、吉田正道君
野崎敏夫君、端山佳誠君、山田和弘君
内間三好君、加藤一郎君、服部 滋君
安井信之君、近藤東臣君、平木聖三君
浅野 洋君、桑山卓也君、南舘哲也君
久保和彦君、山村博伸君、富島照男君

本日のニコボックス	1件	54,000円
累 計	130件	872,150円

石川一郎幹事報告

▽12月のロータリーレート

12月のロータリーレートは、1ドル112円です。

▽当クラブ行事予定

- ・11月28日(水) 本日例会終了後、理事会を開催致します。

※理事及び役員のご出席をお願い致します。

- ・12月5日(水) 年末会員家族懇親会です。

※場所はホテルナゴヤキャッスルです。

※登録・受付 17:00~

開 会 17:30~

閉 会 20:30頃予定

※12月5日(水)のお昼の例会はございません。

- ・12月12日(水) 卓話終了後、年次総会を開催致します。

- ・12月26日(水)、1月2日(水)は休会です。

※12月の理事会は、12月19日(水)に開催致します。

榎野智之会長挨拶

新渡戸稲造と『武士道』

新渡戸稲造は病氣治療のためアメリカ・カリフォルニア州に滞在していた時、この『武士道』は出版されました。

時に、明治32年(1899年)38歳の時であります。

当時、日本は文明の先進諸国から見れば、いまだアジアの果ての極めて幼稚な国でしかなかった。その日本が日清戦争で勝ったことから、いちやく注目される国となります。しかし「野蛮で好戦的な民族」と中傷する国もあったと思います。そこで新渡戸は、「日本人はそのようなものではない」との愛国心にかられ、外国人に向かって、日本人の伝統的精神を『武士道』の名において書いたのである。だからこそ新渡戸は、原書を英文で書いたのであります。

『武士道』は初版刊行以来、世界中で大ベストセラーとなり、新生日本の姿を知ろうとする欧米で、多くの読者を魅了しました。

実は、時のアメリカ大統領 セオドア・ルーズヴェルトが読んで、たいへん感動し、家族や友人に配ったとされています。

それ以来、ルーズヴェルトはすっかり日本びいきとなり、5年後の日露戦争終結の時には、ハーバード大学

で同窓だった金子堅太郎(伊藤博文の秘書官)から日露講和条約の調停役を頼まれると、「私は日本のことはよく知らないが『武士道』はよく知っている。あの崇高なる精神を持った国ならば、およばずながら協力したい」と、こころよくその役を引き受けたと言われています。

日露戦争は、あと1ヵ月も戦っていれば日本が負けていただろうと言うのが歴史の定説ですから、いわば新渡戸のこの『武士道』が日本を救ってくれたとも言えなくもない。

卓 話



“Heart” of JAPANを目指して

大 村 秀 章 愛知県知事

ガバナー月信 (11月号より)

「ロータリー財団月間」によせて

地区ロータリー財団委員長 中 村 公 彦
毎年11月を中心に各クラブ例会へお邪魔してロータリー財団月間として卓話をする機会を頂きまして、感謝申し上げます。今年も地区内69クラブからご依頼を頂き、わかりやすくロータリー財団の仕組みを説明させて頂き、皆様に理解してうまく活用していただくことが私自身のミッションでもあります。財団月間の誕生は1964-65年度RI理事会で11月15日を含む1週間を制定したことに始まります。その後1983-84年度にて正式に11月を財団月間として定めて現在に至っております。

今年も年次寄付一人当たり150ドル、エンドポリオ指定寄付に一人当たり30ドルをお願いしていますが、ロータリー財団はどのようにお金を使っているのでしょうか？2016-17年度年次報告・抜粋データより知ることができます。内訳は以下の通り。

ポリオプラス：1億800万ドル、グローバル補助金：7300万ドル、地区補助金：2600万ドル、プログラム運営：2300万ドル、寄付推進：2000万ドル、その他：900万ドル、一般管理運営：500万ドル、平和センター：500万ドルで構成されています。やはりポリオ撲滅には力を注いでおります。またロータリー財団の資金の91%を財団プログラムと運営費に使用、資金の82%を財団プログラムに使用されています。適正なお金が使われていることが分かります。

また今年度当地区ロータリー財団委員会はポリオ撲滅

へ特に力をいれております。

まずはなぜポリオ撲滅が必要なのか？ポリオ撲滅になぜお金が必要なのか？を理解していただき、協力を頂ければ幸いです。興味をもって知っていただければと思います。

ポリオ撲滅：国際ロータリーは、世界ポリオ撲滅推進活動（GPEI※）で中心的役割を担っています。皆様ブレスの映画を見られましたか？見ることだけが目的ではなくロータリーアンがポリオ撲滅に寄与していることを多くの人に啓蒙してほしいと思います。

あと少しまで来ているミッション（ポリオ撲滅）にご理解とご協力をお願いします。

※GPEIとは世界保健機関（WHO）・ユニセフ・米国疾病対策センター（CDC）・ビル&メリンダ・ゲイツ財団・世界各国政府。

最後になりますがロータリー財団月間での卓話で出向各メンバーがクラブ例会のお邪魔いたしますがご不明な点は何なりとお聞きいただきますので宜しくお願いします。

●第6回理事会

- ・2019～2020年度 役員・理事の件
- ・坂口君退会の件
- ・その他

●事務局移転のお知らせ

2018年11月21日（水）より下記に移転されましたのでお知らせ致します。

記

名古屋東山ロータリークラブ事務局

新住所：〒453-0015 名古屋市中村区椿町16-4

しらさぎビル5-B

TEL (052) 526-9850

FAX (052) 526-9851

例会	月日	今後の予定
第2247回	12. 5	年末会員家族懇親会 登録・受付 17:00～ 開 会 17:30～ 閉 会 20:30頃（予定） ホテルナゴヤキャッスル （お昼の例会はございません）
第2248回	12. 12	会員 服部 滋君「世界遺産と私」
第2249回	12. 19	名古屋大学減災連携研究センター長 福和伸夫氏 「次の震災について 本当のことを話してみよう。」
	12. 26	規定休日（例会はございません）
	1. 2	規定休日（例会はございません）

○このウィクリーは再生紙を使用しております。